

労山全国連盟 メールニュース

発行：日本勤労者山岳連盟 メディア局

2021年3月5日 第49号

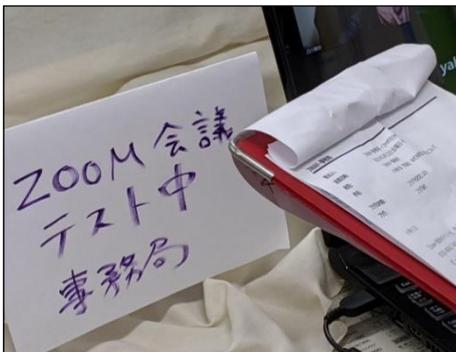
▲△1： 日本勤労者山岳連盟 全国評議会 初のリモート併用で開かれる

日本勤労者山岳連盟（労山・全国連盟）の2021年全国評議会（第34期第1回評議会）が、2月20日（土）13：00～21日（日）12：30に、東京都府中市のホテル・コンチネンタルで開かれました。この日は、首都圏をはじめ、全国10都府県に、新型コロナ・ウィルス感染症による緊急事態宣言が出されている中でしたが、コロナ対策を行い、リモート参加も併用しての開催でした。



会場のようす。前方のスクリーンに Zoom 参加者が写し出されている

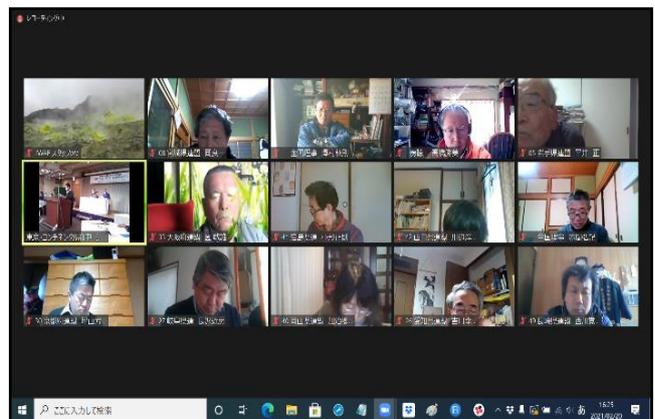
リモート参加者は、自宅からインターネットのアプリケーション「ZOOM」を利用して会場と接続しました。これまでも、労山の各種会議や全国集会をリモート方式で実施してきましたが全国総会や評議会など、決議機関でのリモート併用開催は初めてです。当日の参加者は、評議員総数54名に対して、評議員の会場出席者17名、リモート参加者17名、委任状18通で計52名、欠席は2名でした。また、正副会長、理事、会計監査など役員が34名（リモート参加4名を含む）、他に事務局・専門委員・傍聴など9名が参加しました。



事前に事務局と ZOOM のテストも行った

ホテルの会場では、間隔をとって着席し、夕・朝食も分散して密を避けました。アルコールは出されず、もちろん、懇親会はなし。宿泊もシングルルームでした。

しかし、ホテルの会場でのリモート併用会議は初めてです。このため、事前準備にも苦心しました。事務局には、現在、労山会員証更新作業を委託しているアルバイトの女性がいますが、この方たちにも、当日会場での作業も含めてお手伝いをお願いしました。評議員にも ZOOM 会議は初めての方が多く、事前に通話テストも行って当日に臨みました。



リモート参加者の様子は、パソコン画面の他に、プロジェクターで会場スクリーンに投影された

当日は、いくぶんハウリングが起こるなど、音声面で聞き取りづらい時間もありましたが、かなり良好な進行をはかることができました。

議事内容では、コロナに配慮しながら、会員と登山を大切に活動している各地の取り組みが報告され、秋の第19回全国登山研究集会開催をはじめとする今後の活動計画や、全国連盟事務局が現在、個人名義で不動産登記されているのを、一般財団法人を設立し、そちらに移行することなどが承認されました。

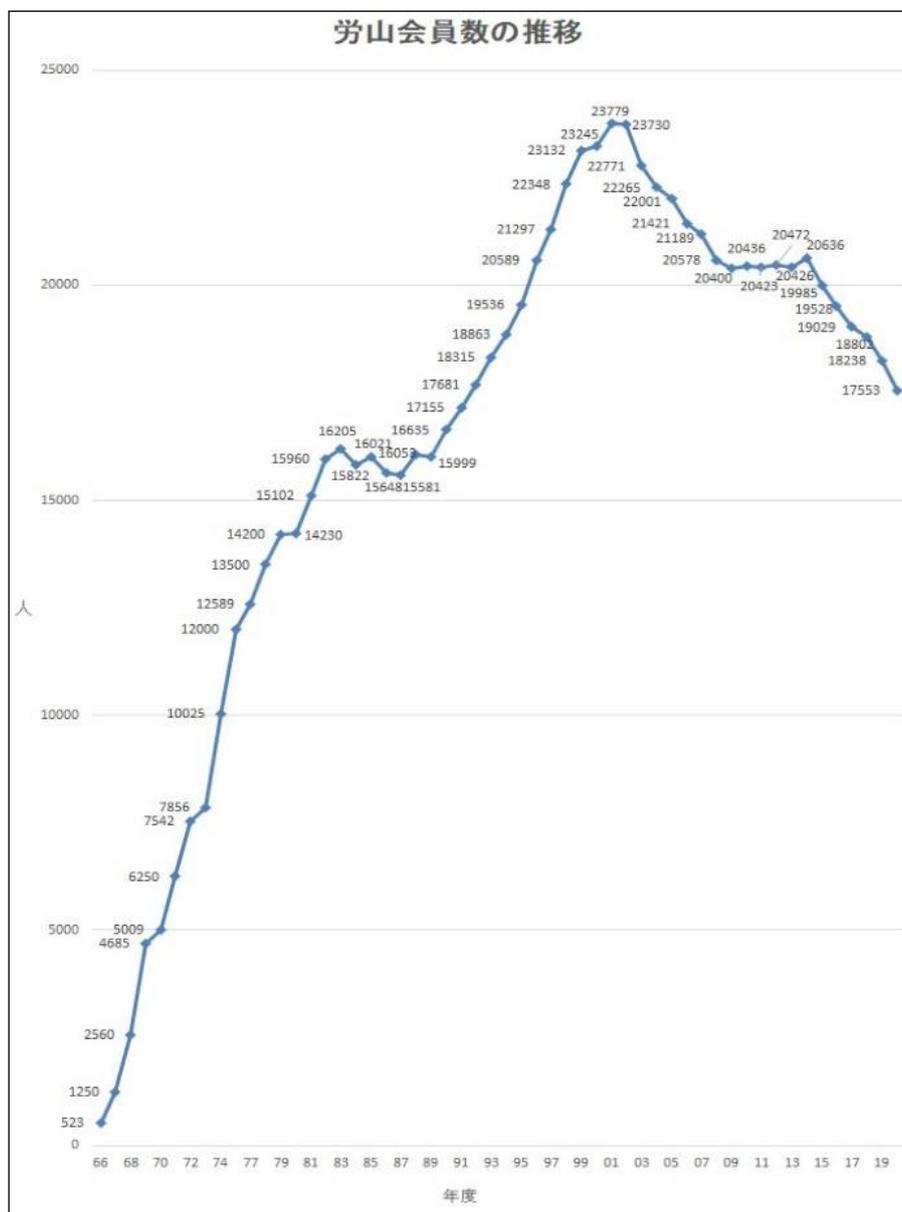
討論では、「登山時報」や全国女性委員会の今後のあり方などについて論議が交わされました。

最後に、採決は会場内とリモート参加者のそれぞれについて賛否の集計が行われ、全議案が賛成多数で承認され、評議会は終了しました。

▲△2：全国の登山会員数 584 団体 17,553 人 会員の平均年齢は 63.3 歳

全国連盟が毎年、調査している全国の会員数の集計がまとまりました。調査の基準年月は2020年11月末日です。それによると、全国の登山会員数は584団体、17,553人となり、残念ながら前年(2019年)よりも7団体、688名の減少となりました。

これとは別に、登山会員登録データでみると、男女別では男性10,115名(51%)、女性9,585名(49%) (退会届未提出があるため、合計数は会員数報告数とは一致しない)、平均年齢は男性63.7歳女性62.8歳で、全体では63.3歳となっています。



▲△3： 労山全国連盟ホームページが全面的にリニューアル

労山全国連盟の作っているホームページが、この2月中旬から全面的にリニューアルされ、たいへん見やすく一新されました（右図）。皆さんは、もうご覧になりましたか？

従来のホームページは、継ぎ足しで新しい要素を付け加えてきたため、少し雑然として、どこに何が掲載されているのかわかりづらい面がありました。このため、それを整理して見やすくすることが課題となっていました。事務局を中心にそれにとりくみ、できあがったものです。

申請書の様式なども、どこを探せばいいのか、わかりやすくなりました。

労山の新しい顔として、ぜひ、ご愛顧ください。



▲△4： 2021年度の全国集会・行事予定

2/20～21に開催された全国評議会で、今年度の主な行事日程について、次のように決定されました。

機関会議・集会

全国機関誌会議	6月20日（全国連盟事務所）
全国登山研究集会	
全国自然保護担当者会議	11月13～14日（全国連盟事務所）

行事・集会

第35回全国雪崩講習会	2月5日～7日（白馬杵池高原）中止
全国ハイキング活動者会議	6月26日（全国連盟事務所）
全国救助技術交流集会	7月3日～4日（福岡県）
第24回自然保護講座	7月10日～11日
全国ハイキング交流集会	9月11日～12日（関西地方）
若手クライミング講習会	10月2日～3日（長野県小川山）
全国女性集会	
全国登山学校担当者交流会	

国際会議・集会

アジア山岳連盟 (UAAA) 理事国会議	開催未定
アジア山岳連盟 (UAAA) 年次総会	開催未定

友好山岳団体との共同の集会・会議等

「コロナ対策」シンポジウム (日本山岳SAR研究機構が主催)	5月～6月
全国山岳遭難対策協議会 (文部科学省、環境省、警察庁、消防庁、日本山岳・スポーツクライミング協会などが主催)	7月 日 (東京・文部科学省)
第5回「山の日」記念全国大会 (全国山の日協議会が主催)	8月10日～11日 (大分県)

▲△5 : 会員登録と基金申請が一つのファイルに
新しい申請書式のご案内

【1】 会員と基金が一つのファイルで登録できるようになりました。

これまで、会員登録と基金の新規登録は別ファイルで受け付けていましたが、1回の申請で完結できるようになりました(「会員基金登録申請書」)。
労山HPよりダウンロードしてご使用ください。

☆注意事項

- ・基金に登録しない場合は開始月欄で「保留」又は「登録しない」を選択してください。
- ・基金の登録確認書類は基金担当者へ郵送します。
- ・旧来の書式でも受け付けています。

2021/3/5					労山基金				期限月	3月
番号	メールアドレス	緊急連絡先			開始月	口数	月数	寄付金額		
携帯		氏名	続柄	電話番号	5月	5口	11ヶ月	5,000円		
					7月	3口	9ヶ月	2,700円		
					保留					

見本

会員登録欄の右側に基金の項目があります。黄色のセルを入力すると緑色セルに自動反映されます。

【2】 事故一報がWEB上でも送信できるようになりました。

事故一報フォーム⇒ <https://ws.formzu.net/dist/S93373634/>

スマホからも送れます→



<https://ws.formzu.net/fgen/S93373634/>



入力内容保存/読込

事故一報

■事故の状況	
事故者氏名 必須	<input type="text"/> 会員番号 <input type="text"/> 7桁
年齢	<input type="text"/>
事故発生日時 必須	西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分頃
積雪	<input type="radio"/> 積雪期 <input type="radio"/> 無雪期
場所	山域 <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 山名 <input type="text"/> 標高 <input type="text"/> m 場所 <input type="text"/>
山行形態	<input type="radio"/> 無雪期登山 <input type="radio"/> 積雪期登山 <input type="radio"/> 登攀 <input type="radio"/> 冬季登攀 <input type="radio"/> 沢登り <input type="radio"/> 氷瀑 <input type="radio"/> 人口壁 <input type="radio"/> 山スキー <input type="radio"/> クロスカンリースキー <input type="radio"/> スノーボード <input type="radio"/> 海外トレッキング <input type="radio"/> 海外登山 <input type="radio"/> 訓練
事故の原因 必須	<input type="radio"/> 転・滑落 <input type="radio"/> 転倒 <input type="radio"/> 落石(落水) <input type="radio"/> 道迷い <input type="radio"/> 病気 <input type="radio"/> 凍傷 <input type="radio"/> 高度障害 <input type="radio"/> 火傷 <input type="radio"/> 落雷 <input type="radio"/> 雪崩 <input type="radio"/> 虫・動植物 <input type="radio"/> 荒天 <input type="radio"/> その他 その他(<input type="text"/>)
パーティー人数	<input type="text"/> 人
救助捜索費 必須	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
事故の状況 必須	<input type="text"/> 例) 下山開始後、30分歩いた所で木の根につまづき転倒。その際に手をつき骨折した。
傷病名	<input type="text"/>
山行計画書	<input type="button" value="ファイルの選択"/> ファイルが選択されていません 4Mバイトまで 複数ファイルを送るには
交付の申請 必須	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> 未定 <input type="radio"/> しない
自由記入欄	<input type="text"/>

← WEBフォーム見本

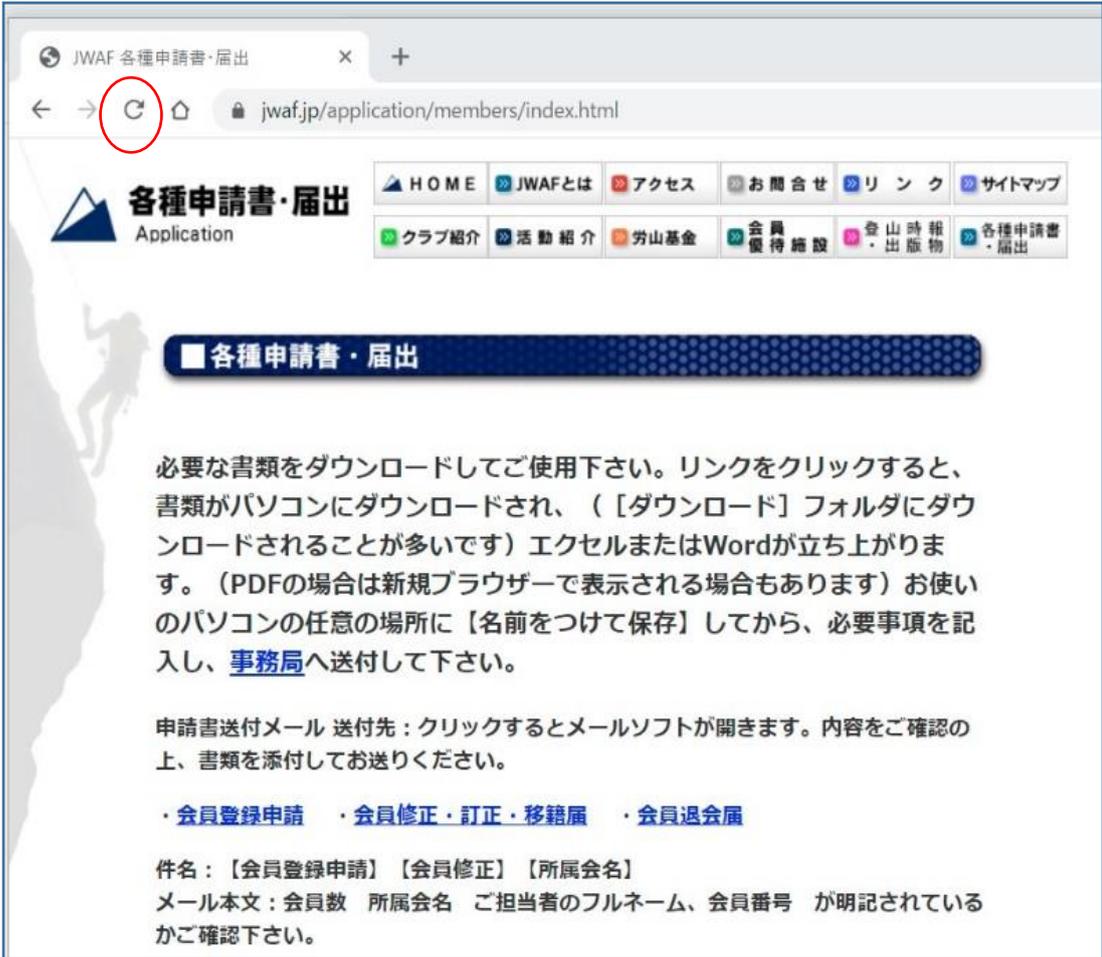
送信後に提出者メールアドレスに一報内容のコピーが送られます。

<< 前へ

内容確認画面へ

(注) ホームページの画面を開いても、元の画面のままの場合は、以前に見た画面がそのまま再生されています。これを更新するには、画面上方にある「更新ボタン」(表示が「このページを再読み込みします」となっている場合もある)をクリックしてください。

更新ボタン→ 



The screenshot shows a web browser window with the address bar containing the URL `jwaf.jp/application/members/index.html`. The refresh button (a circular arrow icon) is circled in red. The page content includes a navigation menu with links like HOME, JWAFとは, アクセス, お問い合わせ, リンク, and サイトマップ. Below the menu is a section titled "各種申請書・届出" (Various Applications and Submissions) with a sub-header "Application". The main text explains that users should download necessary forms and submit them to the office. It also provides instructions for sending application emails, including the subject line and email body content.

必要な書類をダウンロードしてご使用下さい。リンクをクリックすると、書類がパソコンにダウンロードされ、（[ダウンロード]フォルダにダウンロードされることが多いです）エクセルまたはWordが立ち上がります。（PDFの場合は新規ブラウザで表示される場合もあります）お使いのパソコンの任意の場所に【名前をつけて保存】してから、必要事項を記入し、[事務局](#)へ送付して下さい。

申請書送付メール 送付先：クリックするとメールソフトが開きます。内容をご確認の上、書類を添付してお送りください。

・[会員登録申請](#) ・[会員修正・訂正・移籍届](#) ・[会員退会届](#)

件名：【会員登録申請】【会員修正】【所属会名】
メール本文：会員数 所属会名 ご担当者のフルネーム、会員番号 が明記されているかご確認下さい。